

2023年6月1日

都市環境型農場野菜の普及を見据えた

『持続的な都市環境野菜サプライチェーン構築コンソーシアム』設立のお知らせ

ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株式会社（東京都千代田区 代表取締役社長：藤田 元宏 以下「U.S.M.H」）と株式会社プランテックス（東京都中央区 代表取締役社長：山田 耕資 以下「プランテックス」）は2022年6月に野菜工場「THE TERRABASE 土浦」を立ち上げ、1年間、安定稼働を続けてまいりました。

そしてこの度、この取り組みをさらに発展させ、国内の都市環境への取り組みの一環として都市環境野菜の市場拡大を目的に、『持続的な都市環境野菜サプライチェーン構築（Sustainable urban Environment vegetable supply chain Development: SEED）コンソーシアム』を設立しました。

SEED コンソーシアムは共創パートナーの参画を募り、都市環境野菜事業モデルの未来デザイン構築を目指します。



写真：THE TERRABASE 土浦のレタス栽培棚の様子

SEED コンソーシアム設立の背景

環境問題が日々深刻化する中、私たちの日常生活では環境への配慮がますます求められています。こうした状況に対し U.S.M.H は「安全・安心」、「健康的」、「環境にやさしい」をコンセプトとしたプライベートブランド「Green Growers（グリーン growers）」を立ちあげました。2021年よりプランテックスの工場内の完全に密閉された棚で水耕栽培により栽培されたレタスを Green Growers レタスとして販売開始し、さらに、2022年11月には、米国企業 BEYOND MEAT 社の植物由来代替肉「BEYOND MEAT®」をブランドラインナップに加え、都市環境に取り組むブランドとして市場展開を図っております。



ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株式会社

〒101-0029 東京都千代田区神田相生町1番地

Tel.03-3526-4761

このように Green Growers を進化させていく中で、Green Growers を通じてより高い価値をお客さまに提供しようと、プランテックスと協働して立ち上げたのが、植物工場「THE TERRABASE (ザ・テラベース) 土浦」です。

2022年6月の同工場稼働開始により、U.S.M.H が商品開発から生産、流通、販売まで一貫して関わるSPFモデルにより、収穫から24時間以内に店頭に並び超高鮮度レタスの供給体制を構築しました。加えて、プランテックスの技術により完全密封、完全機械化された植物工場内で栽培したレタスは洗わずに食べられ、高栄養価でシャキシャキとした食感にも優れています。同工場では毎日安定的にU.S.M.Hグループの約200店舗へレタスを出荷しております。



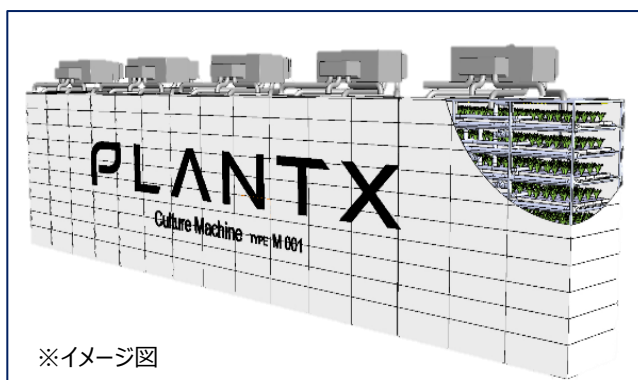
写真：Green Growers レタスの売場。
収穫から24時間以内に店頭に並びます。



プランテックスの技術

「THE TERRABASE 土浦」には、プランテックスが独自開発した様々な最先端技術が採用されています。

最大の特徴である世界初の密閉型栽培装置は、装置自体を密閉する構造により、常識を超えるような環境制御が可能となることが特徴です。植物の成長に影響を与える光・空気・水に関する20種類の環境条件（気温・湿度・気流速度等）を精密に制御することで、植物



※イメージ図

が持つパフォーマンスを最大限に引き出すことが可能になります。また、装置ごとに環境条件を設定することができるため、例えば、レタスとバジルなど複数の品種の野菜を、それぞれ最良な条件で育てることが可能です。



ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株式会社

〒101-0029 東京都千代田区神田相生町1番地

Tel.03-3526-4761

また、栽培装置は、独自開発の植物成長制御システムの指示により自動的に稼働します。装置内の各種環境条件や植物の生育状況（光合成速度や蒸散速度等）は常時リアルタイムでモニタリングされており、植物の成長不良を予防、早期発見することが可能になり、工場の安定的な稼働をサポートします。

これらの技術が導入された最先端の植物工場では、美味しくかつ健康成分を豊富に含む野菜を、植物に関する知見が無くとも工場稼働直後からスムーズに生産することが可能になります。



写真：モニタリングシステムの様子

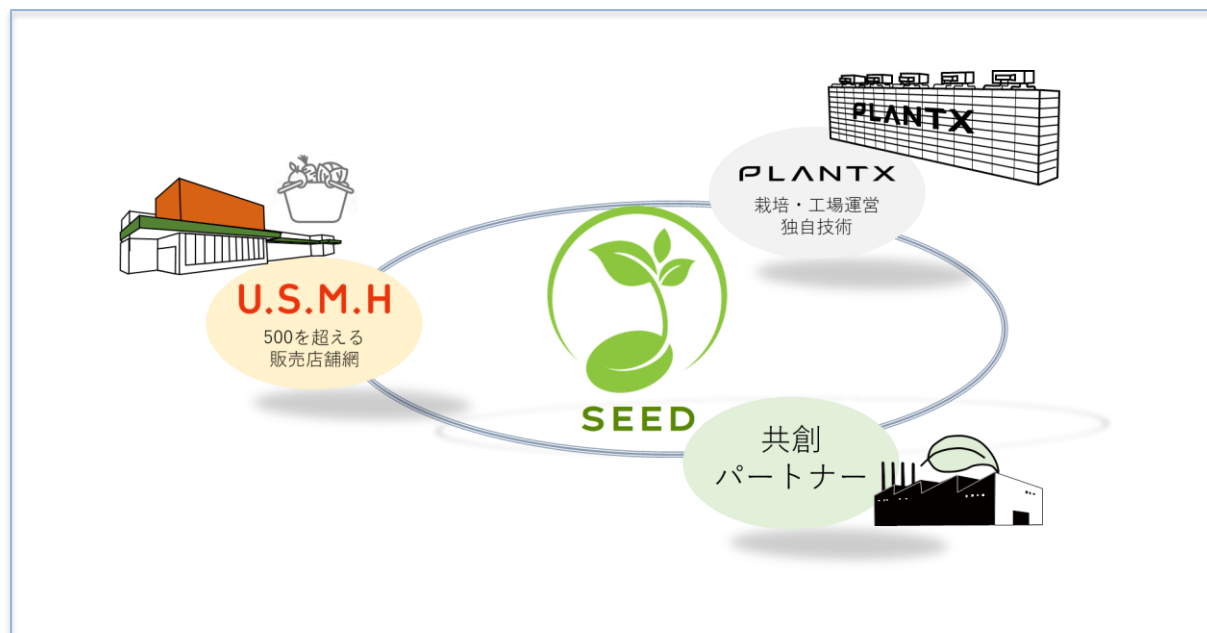
SEED コンソーシアムの目指す未来



5月31日（水）、U.S.M.H 本社で本コンソーシアム設立に関する説明会を開催しました。

左から U.S.M.H 満行プログラムマネジャー、プランテックス山田代表取締役

SEED コンソーシアムは、U.S.M.H とプランテックスが作り上げてきた「持続的な野菜の製造小売モデル」をさらに発展させ、プランテックスの技術から生み出される高品質な野菜をより多様なラインナップで、より多くのお客さまにお届けすることを目指しています。私たちは、この意図や目的に共感いただける共創パートナーを募っております。



都市環境野菜のブランド浸透と国内における同市場の拡大、及び、持続可能な農業ビジネスサプライチェーンの構築を意図し SEED コンソーシアムは活動を開始します。Green Growers で体現してきた環境問題に対してのアプローチに加え、共創パートナーと新たなサプライチェーンモデルを確立することで、都市部における食の安定供給といった課題に対しても取り組んでまいります。

本リリース及びコンソーシアムに対するお問い合わせ先

【U.S.M.H】 オープンイノベーションラボ AKIBA-Runway

Email : AKIBA-Runway@usmh.co.jp

【プランテックス】 Email : info@plantx.co.jp

以上

関連ニュース

「自社運営の植物工場が本格始動—サステナブル志向な工場で生まれたプライベートブランドのレタス—」

(2022年6月17日付 U.S.M.H ニュースリリース)



KASUMI



マックスバリュ関東株式会社

ユナイテッド・スーパーマーケット・ホールディングス株式会社

〒101-0029 東京都千代田区神田相生町1番地

Tel.03-3526-4761